

CHAPTER 9

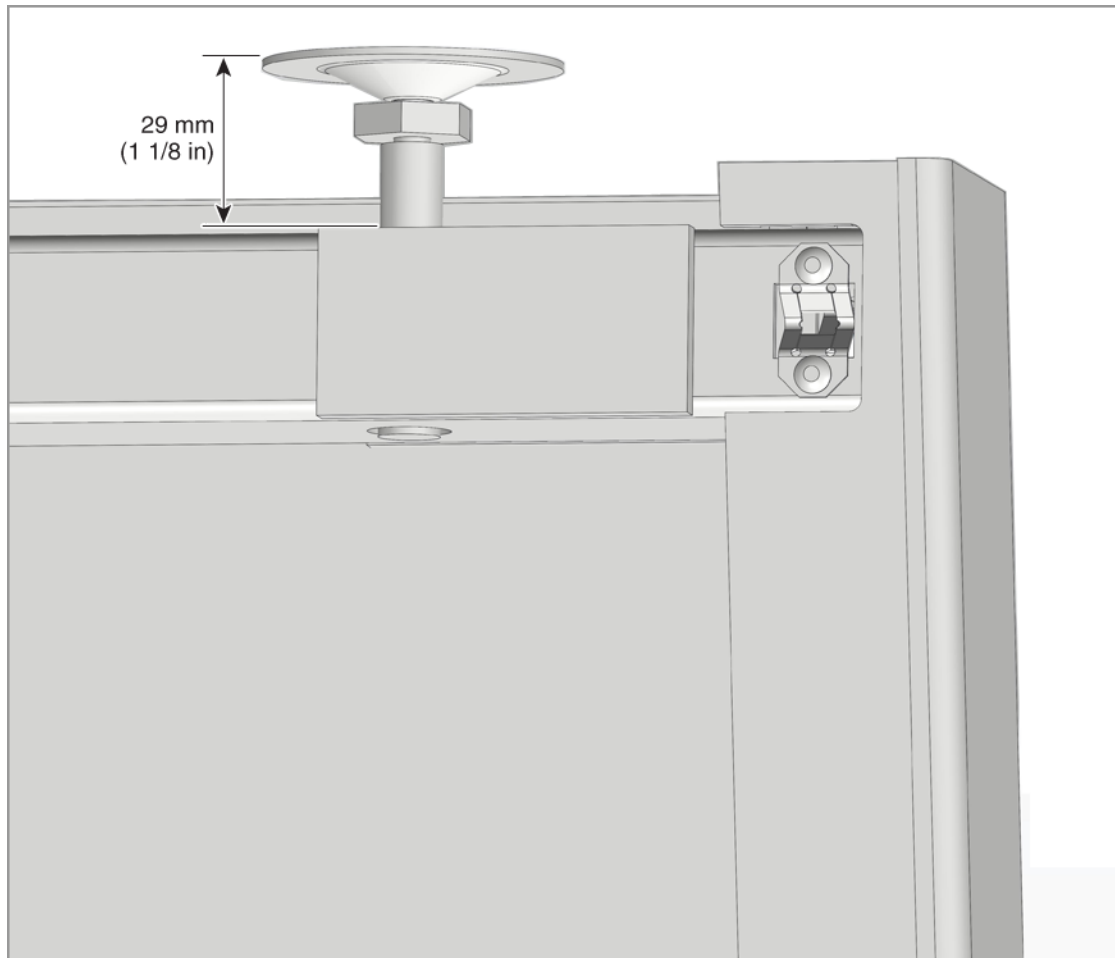
第 1 列テーブルの設置の開始

この章では、第 1 列テーブルの設置を開始する手順について説明します。

アセンブリ前に実行する手順

- ステップ 1** それぞれのテーブル脚を開梱して、水平調節脚の六角ナットと構造のすき間を測定します。
- ステップ 2** 必要に応じて、六角ナットと構造の間の距離が 16 mm (5/8 インチ) になるまでナットを調整します。

図 9-1 テーブル脚の水平調節脚の調整



343560

第 1 列テーブルの設置の開始

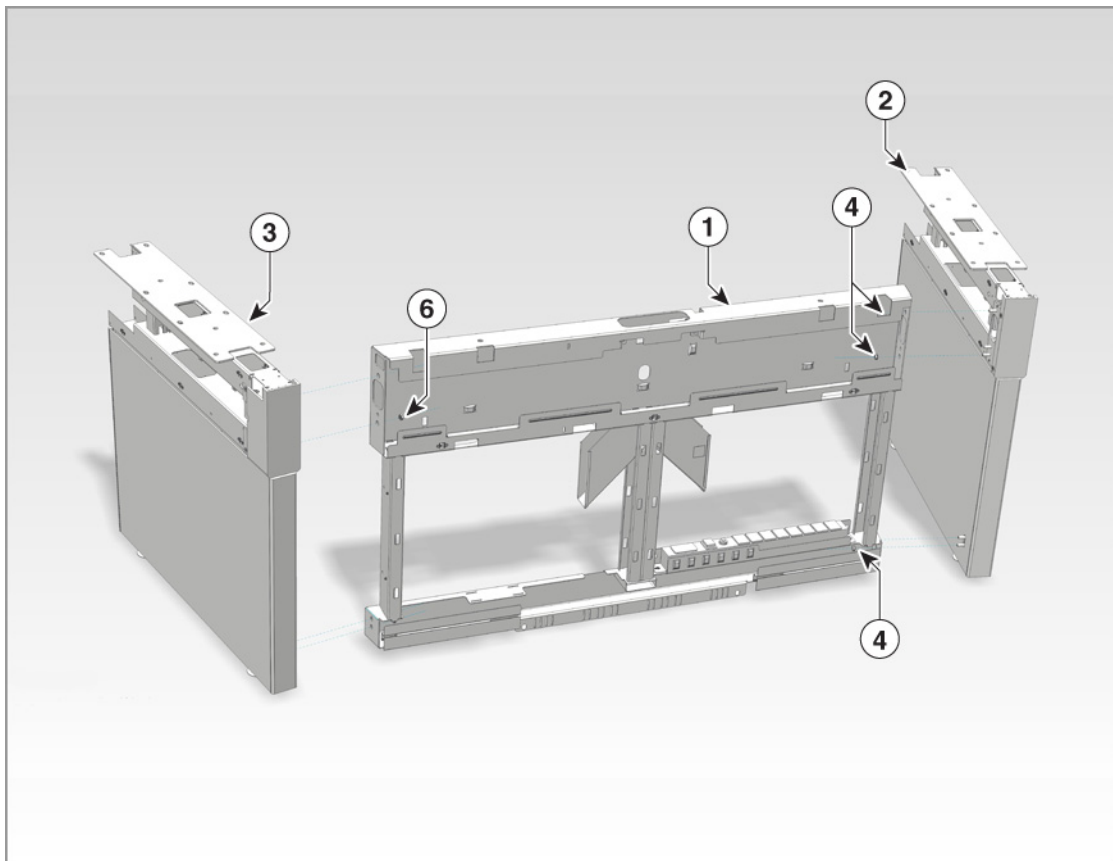
次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** 次の手順を実行して、中央構造と 2 つの内側の脚を結合します。
- a. 2 つの内側の脚の保護フィルムを剥ぎ取ります（構造と脚を結合するスペースが露出するまで）。
 - b. 中央構造と 2 つの内側の脚を組み合わせます（[図 9-2](#) の付記番号 1、2、および 3 参照）。

ステップ 2 ナットを取り付けます (図 9-2 の付記番号 6)。

キー	部品の説明	部品番号	数量	カートン	コメント
1	中央構造	700-37050-01 キット番号 69-2332-xx	1	2	
2	中央左脚	800-37846-01 キット番号 69-2332-xx	1	2	
3	中央右脚	800-37845-01 キット番号 69-2332-xx	1	2	
4	未使用	N/A	1		図 9-2 の付記番号は無視してください。PDU はプラインストールされています
5	未使用	N/A	2		図 9-2 の付記番号は無視してください。PDU はプラインストールされています
6	M6 ナット	49-1071-01 キット番号 69-2357-xx	8	6	

図 9-2 中央構造と PDU の組み立て



343562

ステップ 3 テーブル脚の下部の脚を調整して、脚と中央構造を水平にします。



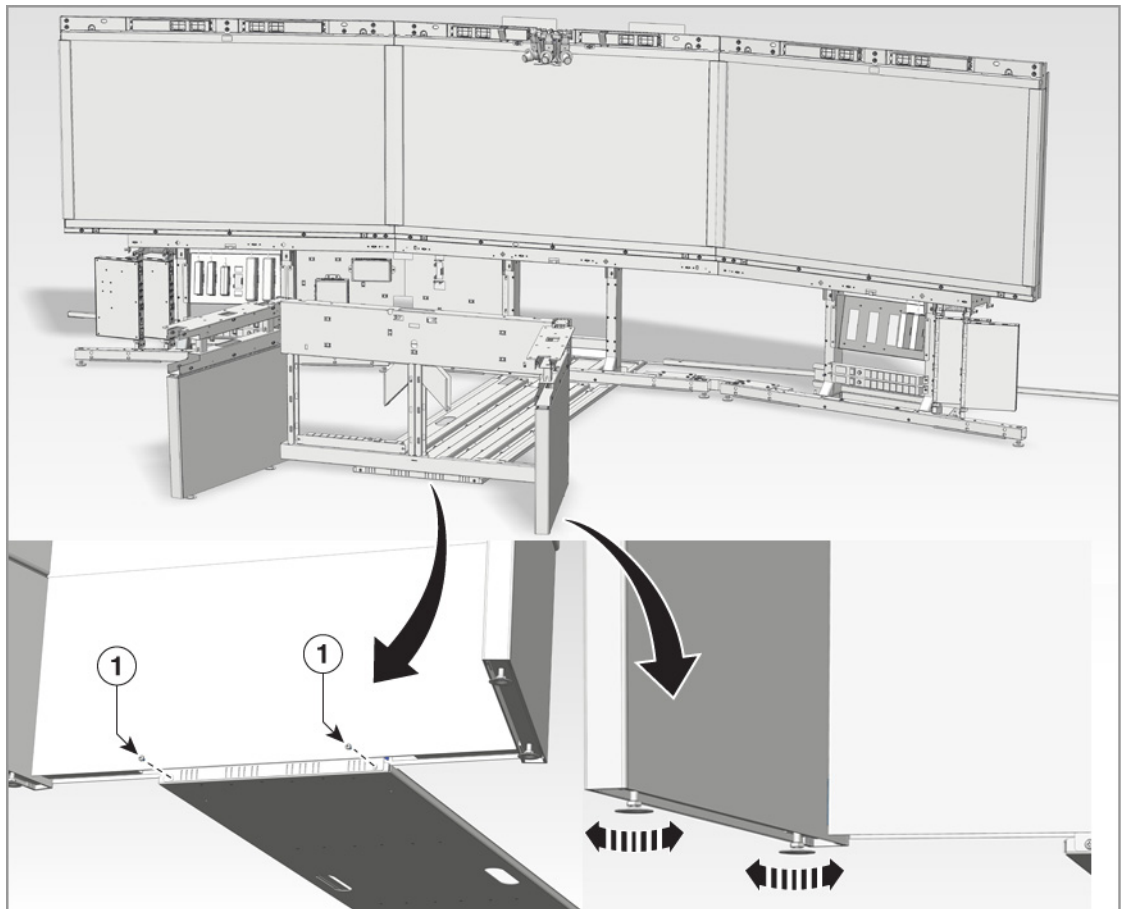
ヒント

脚の上面にダイヤモンド形の穴が開いています。ダイヤモンドの中心を参照ポイントにして、レーザー水準器で構造を水平にします。

ステップ 4 中央構造をケーブル ランナー ベースに、2 つの M6 x 16 mm ネジを使用して取り付けます。

キー	部品の説明	部品番号	数量	カートン	コメント
1	M6 x 16 mm なべ頭ネジ	48-3000-01 キット番号 69-2356-xx	2	6	

図 9-3 構造の水平調節およびケーブル ランナー ベースの取り付け



343563

ステップ 5 次の手順を実行して、電源/イーサネット コンセント アセンブリを組み立てます。

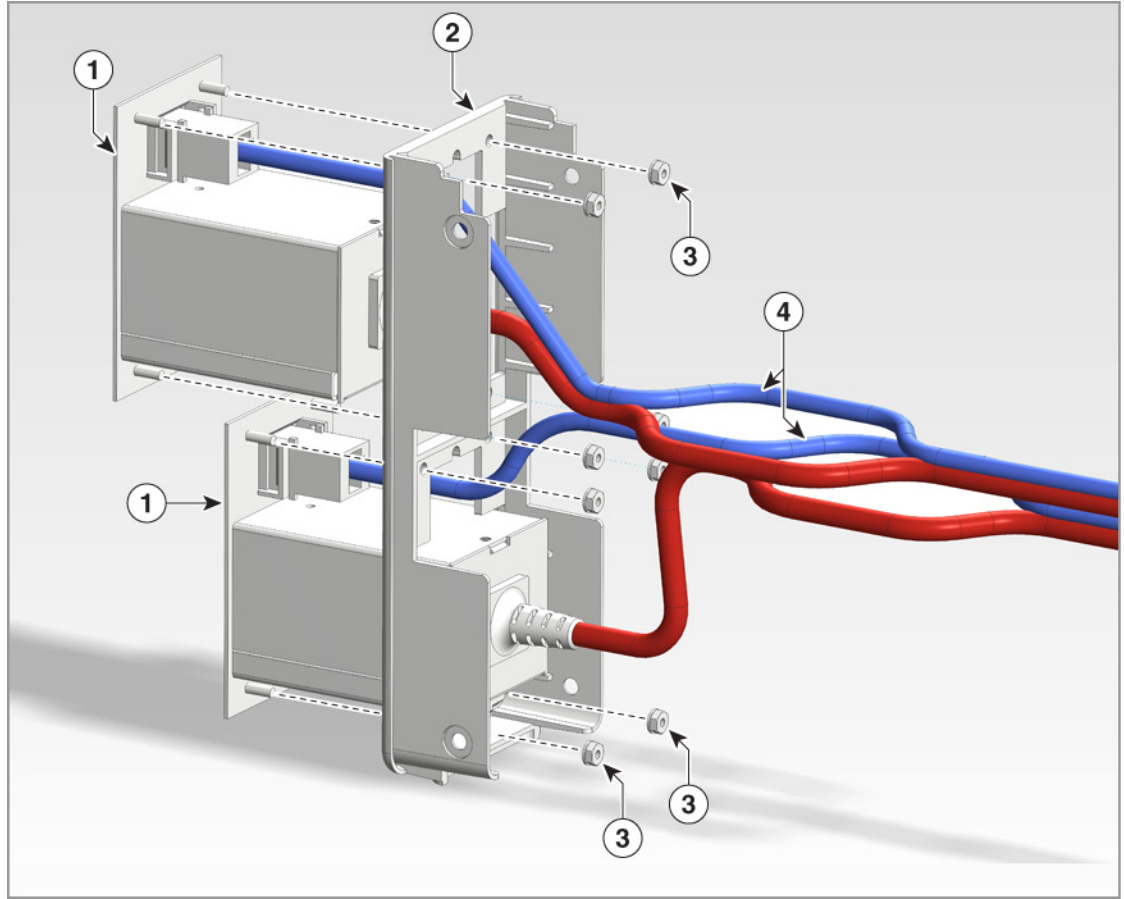
- a. 2つの電源/イーサネット コンセント (付記番号 1) を、テーブル脚の前面 (付記番号 2) に 8 本のナット (付記番号 3) を使用して取り付けます。
- b. イーサネット ケーブル (付記番号 4) と電源ジャンパ ケーブル (該当する場合) を電源/イーサネット コンセントに接続します。



(注) 電源/イーサネット コンセントの向きに注意してください。これらは 1 つの向きでしか設置できません。

キー	部品の説明	部品番号	数量	カートン	コメント
1	電源/イーサネット コンセント	「コメント」の項を参照してください。	4	22	部品番号は国によって異なります。正確な部品番号については、 付録 C「地域および国ごとに特有の機器」 を参照してください。
2	電源/イーサネット コンセント カバー、前面	700-37102-01 キット番号 69-2338-xx	2	2	
3	ナット	電源/イーサネット コンセント キット より	8	N/A	
4	第 1 列イーサネット ケーブル、6 メートル (20 フィート)	37-1382-01 キット番号 69-2350-01	4	17	

図 9-4 電源/イーサネット コンセントの組み立て



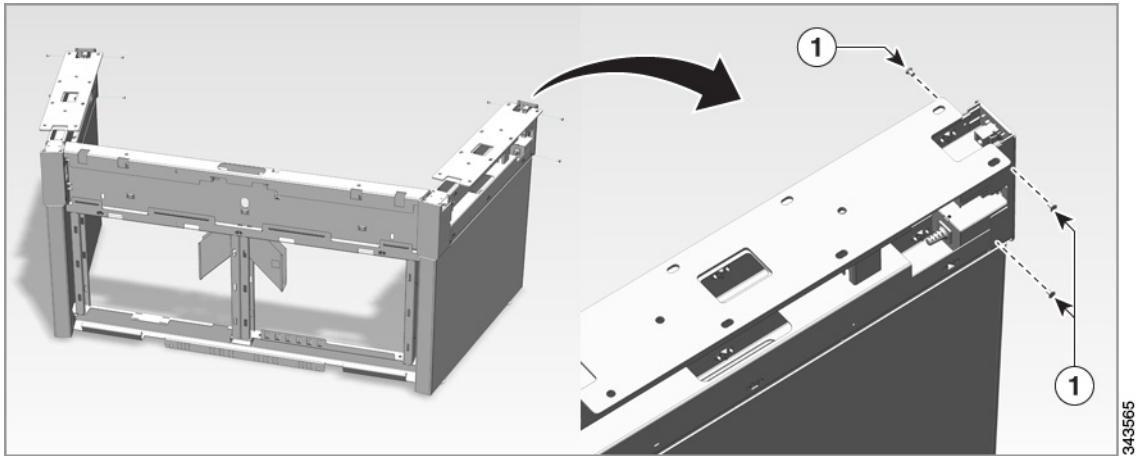
343564

■ 次の作業

ステップ 6 電源/イーサネット アセンブリをテーブル アセンブリに接続します (アセンブリごとに 4 本のネジ)。

キー	部品の説明	部品番号	数量	カートン	コメント
1	M5 皿ネジ	48-0811-01 キット番号 69-2354-xx	8	6	

図 9-5 テーブル アセンブリへの電源/イーサネット アセンブリの接続



次の作業

第 10 章「ケーブルの接続と配線」に進んで、システムに対してケーブルの接続と配線を行います。